

## 知床五湖冬季利用促進事業検討部会報告

平成 25 年 3 月 1 日のエコツアーリズム検討会議において報告しましたとおり、知床五湖への車両乗り入れにつきましては、さまざまな課題がありハードルが高いなど多くの検討が必要との意見集約となっております。

事務局としては、次のとおり取り進めることを確認し、内部調整をしております。

- 部会では、車両乗り入れの可能性とエコツアーの価値向上に向けて、課題を再度整理、検討し、知床五湖全体の冬季利用がどうあるべきか事務局案として部会に再提案する。
- 具体的には、下記検討事項について提案する。
  - ・ 車両乗り入れ協議のための利用形態の検討（公共性、公益性の確保含む）
  - ・ 車両乗り入れの場合の除雪コスト等の算定と利用者数の推計
  - ・ 利用が限定されたエコツアーとしての価値・質の向上対策
  - ・ 歴史的資源の活用方法
  - ・ 希少猛禽類その他生息・繁殖に対する負荷軽減対策
  - ・ 地域でのモニターツアーの検討
  - ・ 将来的な利用形態等の検討
- これらの課題・検討事項についてできるだけ一定の方向性を見出し、年度末には部会報告をすることとしたい。